



一つ一つ責任をもって
丁寧に取り組む。

獣医師 生活衛生課

藤原 遥 (ふじわら はるか)

平成27年度入庁

所属の業務内容と現在担当されている業務について、教えてください。

保健所生活衛生課は、犬猫の譲渡や狂犬病予防など動物に関する業務や、環境・食品といった生活の安全や衛生に関する業務をしています。現在の担当業務は、理美容所や旅館などの開業の相談や施設の監視指導をしています。

業務の中で、印象に残っていることは？

動物管理係の時に、妊娠中の犬を捕獲し、出産・子育てに立ち会ったことが印象に残っています。犬舎内の配置などを工夫し、毛布を使うことなど、できることをしました。そして、無事出産し、出産後の母犬と子犬たちの姿を見たときは、とても微笑ましかったです。動物病院のように、設備が整っているわけではない中で、試行錯誤しながら取り組むことは、とてもいい経験だったと思います。



倉敷市を志望した理由について教えてください。

理由は3つあり、1つ目は、岡山県出身のため地元で働きたいと思ったからです。2つ目は、岡山県内で公務員獣医師を考えたとき、岡山県、岡山市、倉敷市がありますが、倉敷市は中核市のため、市民により近いところで仕事ができると思ったからです。3つ目は、倉敷市には「と畜検査場」がないため、より窓口業務の多い部署に配属されることが多いと思ったからです。

倉敷市職員を目指す皆さんにメッセージをお願いします。

獣医師の多くは保健所生活衛生課に配属されます。食中毒発生時などは時間外の対応もありますが、基本的には定時に帰宅することができます。また、大学を卒業したばかりの方もいれば、前職を経験してから倉敷市職員になる方もいます。私も、動物病院や「と畜検査場」の仕事を体験してから入庁しましたが、先輩方はあたたかく迎え入れてくれました。一緒に倉敷市職員として仕事ができることを楽しみにしています。